大腸ESD（内視鏡的粘膜下層剥離術）を受けられる患者様へ（入院診療計画書）

患者ID　　氏名　　様　　病名 大腸腫瘍

年　月　日

入院病日 経過	１日目 入院当日	２日目 術前	２日目 術後	３日目 術後1日目	4日目～ 術後2日目～	**退院療養計画書** **退院日（７日目）**
月　日	月　日	月　日		月　日	月　日	月　日
目標	・ESDの必要性を理解でき 不安を表出できる。	・腹痛や出血などの異常があれば早期に対処される。 ・不安がなく安心して治療が受けられる。				・退院に際して不安などがありましたら、 看護師へお伝えください。
食事	・入院後特別食がでます 夕食後絶食となります ・飲水は可です 水分を多めに摂取して下さい	・朝より絶飲食となります	・治療後許可がありしだい 水・お茶を飲むことが できます	・食事は出ません ・水やお茶は制限 ありません	・医師の許可がでたら お昼から特別食の お粥 がでます	次回消化器内科外来に 月　日 に受診して下さい
安静度 清潔	・安静度制限はありません	・内視鏡室までベッド で移動します	・終了後トイレと洗面のみ歩行が 許可されます ・終了後は薬の影響でふらつく ことがあるので初回歩行は 看護師をお呼び下さい	・採血・レントゲン結果で 安静度の制限がなくなり ます	・シャワーに入れます	
処置 検査 治療	・病棟で内服薬の 確認を行います	・時間になりましたら 内視鏡室へご案内 します	・術後、内服薬再開予定です	・朝採血があります ・レントゲン撮影を します		・内服薬、注射薬などについては、薬剤師が病室へ 訪問してご説明いたします。 ・ご不明な点はご遠慮なくおたずねください。 ・持参薬なども自己管理をして内服して下さい。
内服 点滴	・内服中の薬があれば お申し出下さい （薬とお薬手帳をご持参下さい） ・寝る前に錠剤の下剤を内服します	・6時から2Lの下剤を内服します ・下剤内服後に朝の常用薬を内服します ・便の状態が透明、またはカスが混じらなくなったら 看護師にお知らせください ・便がきれいにならなければ浣腸を行うことがあります ・点滴を開始します		・点滴を継続します ・採血、レントゲン結果 で必要な常用薬を再開 します	・点滴終了です	①退院後、腹痛や便に血が混じるなどの症状がある時は、 平日の日中は消化器内科外来、夜間・休日は救急外来 に電話または受診をしてください ②退院後1週間は禁酒してください ③激しい運動は控えてください ④薬剤師よりお薬に関しての服薬指導があります
指導 説明	・手術承諾書をお持ちの方は 提出して下さい ・手術オリエンテーションを 行います ・入院までに「限度額適用認定証」の 手続きする事をおすすめします **特別な栄養管理の必要性** （有）・無	・入れ歯や装飾品は外し各自で管理して下さい ・貴重品は貴重品ＢＯＸをご使用ください ・治療に時間がかかりますが、何かありましたら すぐにご説明いたしますので、御家族の方は 病棟で待機をお願いします		退院は内視鏡手術後3日目以降に検討します		抗凝固薬 （　　） を内服していた方は 月　日より内服を開始して下さい。 ⑤概算は前日に行いますので、退院当日は１階⑤入退院受付 （退院精算）でお支払いをお願いします。 （請求書はそちらでお受け取り下さい） 事務員が退院前日に概算用紙をお渡しします。 手術だけで約20万円かかりますが、 「限度額適用認定証」等を取得することで退院時の支払 いが軽減されます ⑥ご不明な事は、ご遠慮なく看護師へご相談下さい。
備考		・40歳以上の方は別紙≪総合機能評価表≫を用いて、総合的な機能評価を行う場合があります。				・退院おめでとうございます。次回は外来予約票の 日時に**予約票**をお持ちになって**内科外来**を受診 して下さい。

注）状態に応じて予定が変更となる場合があります。

主治医　　印

主治医署名

※主治医の押印がある場合は不要

主治医以外の担当者　**看　護　師**

薬　剤　師

栄　養　士

旭川赤十字病院　　**病棟**